



平成28年4月25日

各位

上場会社名 株式会社ダルトン
 代表者 代表取締役社長 安藤 隆之
 (コード番号 7432)
 問合せ先責任者 上席執行役員経営管理本部長 戸倉 新治
 (TEL 03-3549-6800)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年11月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年9月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成27年10月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,570	495	450	360	25.73
今回修正予想(B)	8,012	217	192	3	0.21
増減額(B-A)	△1,558	△278	△258	△357	
増減率(%)	△16.3	△56.2	△57.3	△99.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年9月期第2四半期)	9,466	529	498	196	14.02

平成28年9月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年10月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,200	530	450	310	22.15
今回修正予想(B)	15,500	△125	△200	△370	△26.44
増減額(B-A)	△2,700	△655	△650	△680	
増減率(%)	△14.8	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成27年9月期)	17,443	500	429	89	6.37

修正の理由

施設機器分野において国立大学法人施設整備予算を主とした官公庁需要の低迷を受けて売上が予想を超えて鈍化し、機械装置分野では堅調に伸長した分野が見られたものの補完するには至らず、当第2四半期累計期間の連結業績予想につきましては、売上高、利益ともに予想数値を大きく下回る見込みとなりました。

施設機器分野の売上高は第2四半期連結会計期間に集中する傾向があり通期においても減収の影響が大きいこと、機械装置分野にて市場投入した新商品が当第2四半期末時点で受注に至らず、受注に至っても納期面で当期売上へ寄与が見込めない状況にあることから、通期の連結業績予想につきましても上記の通り修正いたします。

なお、業績予想の大幅な修正により法人税等調整額の修正を行っております。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて判断した予想であります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上